

2022年11月11日

各位

会 社 名 株 式 会 社 帝 国 電 機 製 作 所 代表者名 代表取締役社長執行役員 頃安 義弘 (コード番号6333 東証プライム) 問合せ先 取締役常務執行役員総務本部長 村田 潔

(TEL: 0.791-75-4160)

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022 年 5 月 11 日に公表いたしました 2023 年 3 月期の通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1)連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24, 740	2, 940	3, 130	2, 140	114. 49
今回修正予想(B)	26, 730	4, 480	5, 050	3, 520	191. 95
増減額(B-A)	1, 990	1, 540	1, 920	1, 380	
増減率(%)	8.0	52. 4	61. 3	64. 5	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	22, 244	2, 494	2, 953	1, 987	103. 29

(2) 修正の理由

通期連結業績予想の売上高は、ポンプ事業において、中国、米国を中心に全体としても堅調に推移していることに加え、為替影響がプラスに寄与することから当初計画値以上となる見込みです。中国においては、高水準の受注残に加え、足許の受注もケミカル向けを中心に堅調に推移しております。また、米国においては、足許の受注ペースは落ちているものの、高水準の受注残により売上は堅調に推移する見込みです。利益については、主にポンプ事業における売上増加や中国の好調な受注環境を背景とした採算性改善、為替影響等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、業績予想数値を修正いた

します。

2. 2023年3月期期末配当予想の修正

(1) 配当予想の修正

	年間配当金				
	第2四半期末	期末	合計		
前回発表予想	円 銭	円 銭	円 銭		
(2022年5月11日発表)	29.00	29. 00	58.00		
今回修正予想	58.00	58.00	116.00		
当期実績		_			
(ご参考) 前期実績	10.00	22.00	E0.00		
(2022年3月期)	18. 00	32. 00	50.00		

(2) 修正の理由

当社は、2022年5月11日付「資本政策の変更に関するお知らせ」にて開示のとおり現在取組み中の中期経営計画(2022年3月期から2024年3月期)のうち、2023年3月期から2024年3月期までの2期について、適切な資金配分で資本効率改善を図ることを目的に総還元性向100%(うち配当性向50%)を目標としており、この度の業績予想の修正を踏まえ、当期の中間配当を前回予想の1株当たり29円から増額し1株当たり58円とさせていただき、期末配当につきましても前回予想の1株当たり29円から増額し1株当たり58円とさせていただきます。これにより、1株当たり年間配当金は116円となり、親会社株主に帰属する当期純利益に対する連結配当性向は60.4%となる見込みです。

(注)上記の予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づいて判断 したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なることがありま す。

以上